

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社
問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A0278A/J	Rev.	第1版
題名	RX64M グループ、RX71M グループ RCR4.RCKSEL ビットの設定に関する誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RX64M グループ、RX71M グループ	対象ロット等	関連資料	各製品のユーザーズマニュアルハードウェア編 (詳細は最終ページの表をご参照ください)	
		全ロット			

上記適用製品のユーザーズマニュアルハードウェア編の「9.10.6 サブクロック発振器に関する注意事項」、
「32.3.2 クロックとカウントモード設定手順」、および「32.6.7 リアルタイムクロックを使用しない場合の初期化
手順」において、フローチャートに誤記がありましたので、以下のとおり訂正いたします。

なお、ページ番号、図番号はRX64M グループを例に記載しています。その他の製品のページ番号、図番号につ
きましては最終ページの表を参照してください。

•訂正の主旨

サブクロックの設定手順は、「9.10.6 サブクロック発振器に関する注意事項」と「32.3.2 クロックとカウ
ントモード設定手順」または「32.6.7 リアルタイムクロックを使用しない場合の初期化手順」の両方に書かれて
います。RCR4.RCKSEL ビットは一回しか書いてはいけないにもかかわらず、これらの項のフローチャートの両
方で値を設定しています。

このため、RCR4.RCKSEL ビットの設定はリアルタイムクロック章のフローチャートでのみ実施し、サブク
ロックの設定手順からは削除いたします。

•Page 332 of 3005

「図9.11 サブクロックをリアルタイムクロックのカウンタソースに使用する場合の初期化フローチャート例」において、ステップ1のRCR3.RCKSELビットの設定と注2を削除いたします。また、各ステップの文章や図のタイトルも以下のとおり変更いたします。

【変更前】

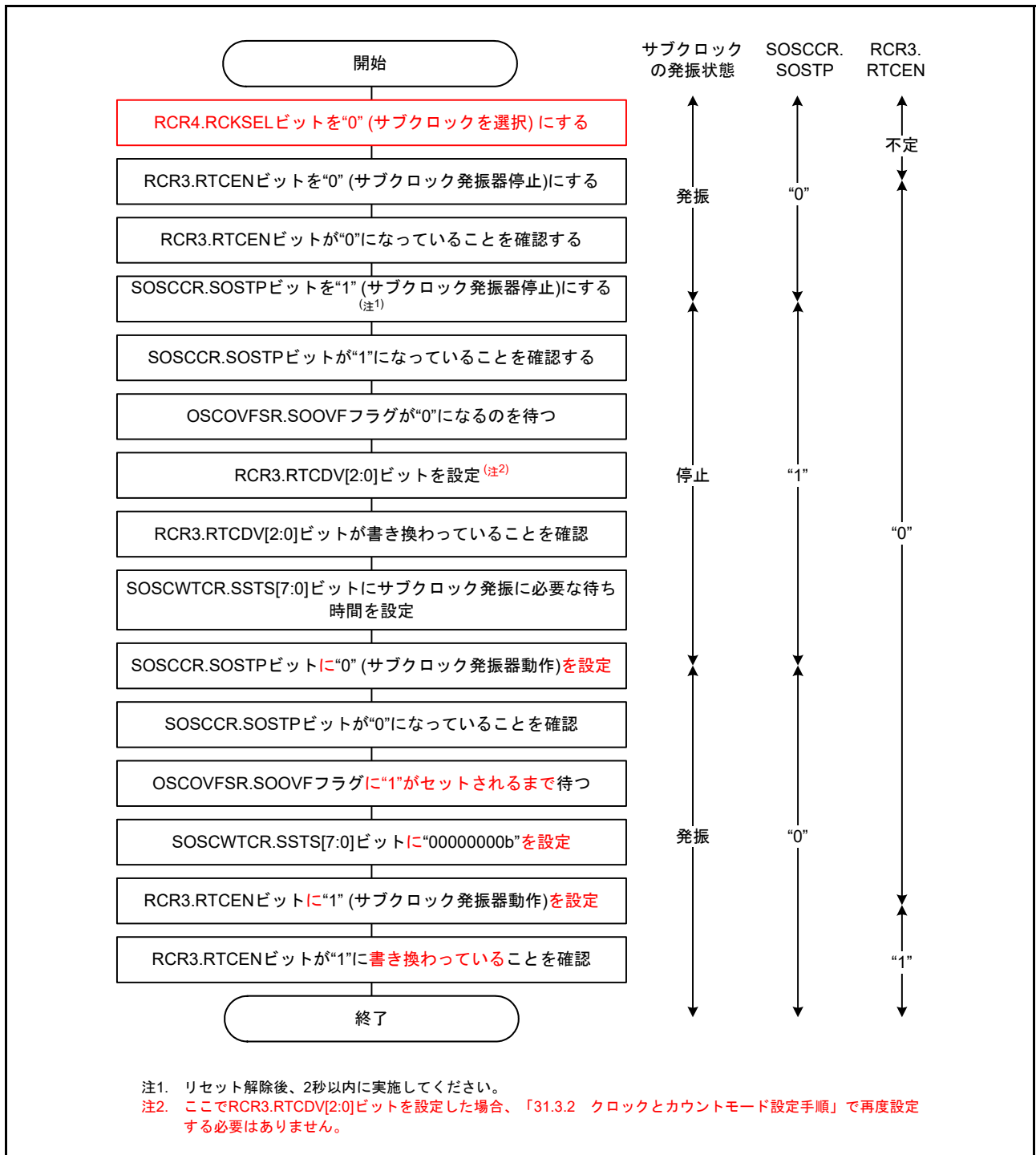


図 9.11 サブクロックをリアルタイムクロックのカウンタソースに使用する場合の初期化フローチャート例

【変更後】

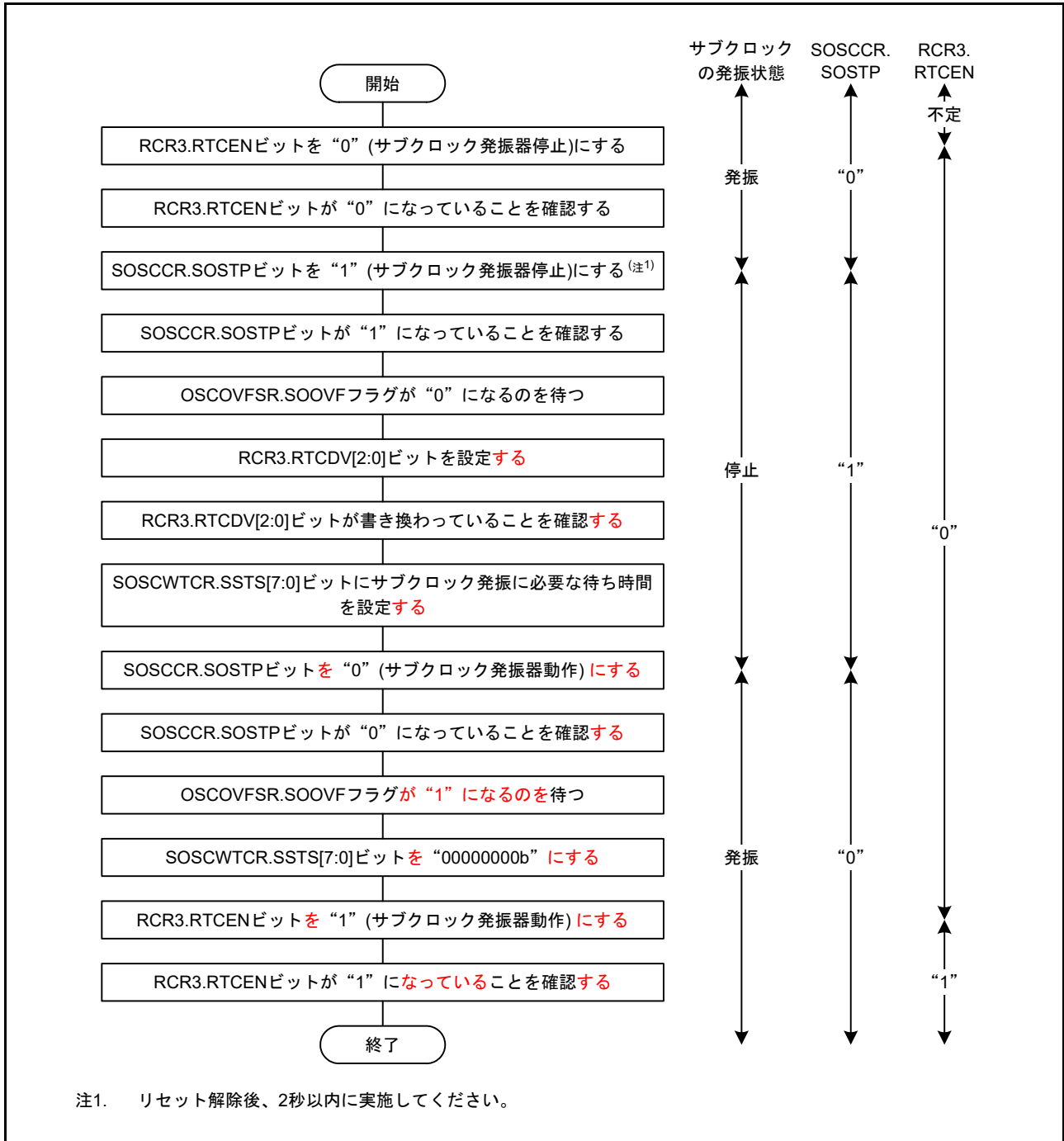


図 9.11 サブクロックを RTC のクロックソースに使用する場合の初期化フローチャート例

•Page 333 of 3005

「図 9.12 サブクロックをシステムクロックのみに使用する場合の初期化フローチャート例」において、ステップ 1 の RCR4.RCKSEL ビットの設定と注 2 を削除いたします。また、各ステップの文章や脚注番号の位置、図のタイトルも以下のとおり訂正いたします。

【変更前】

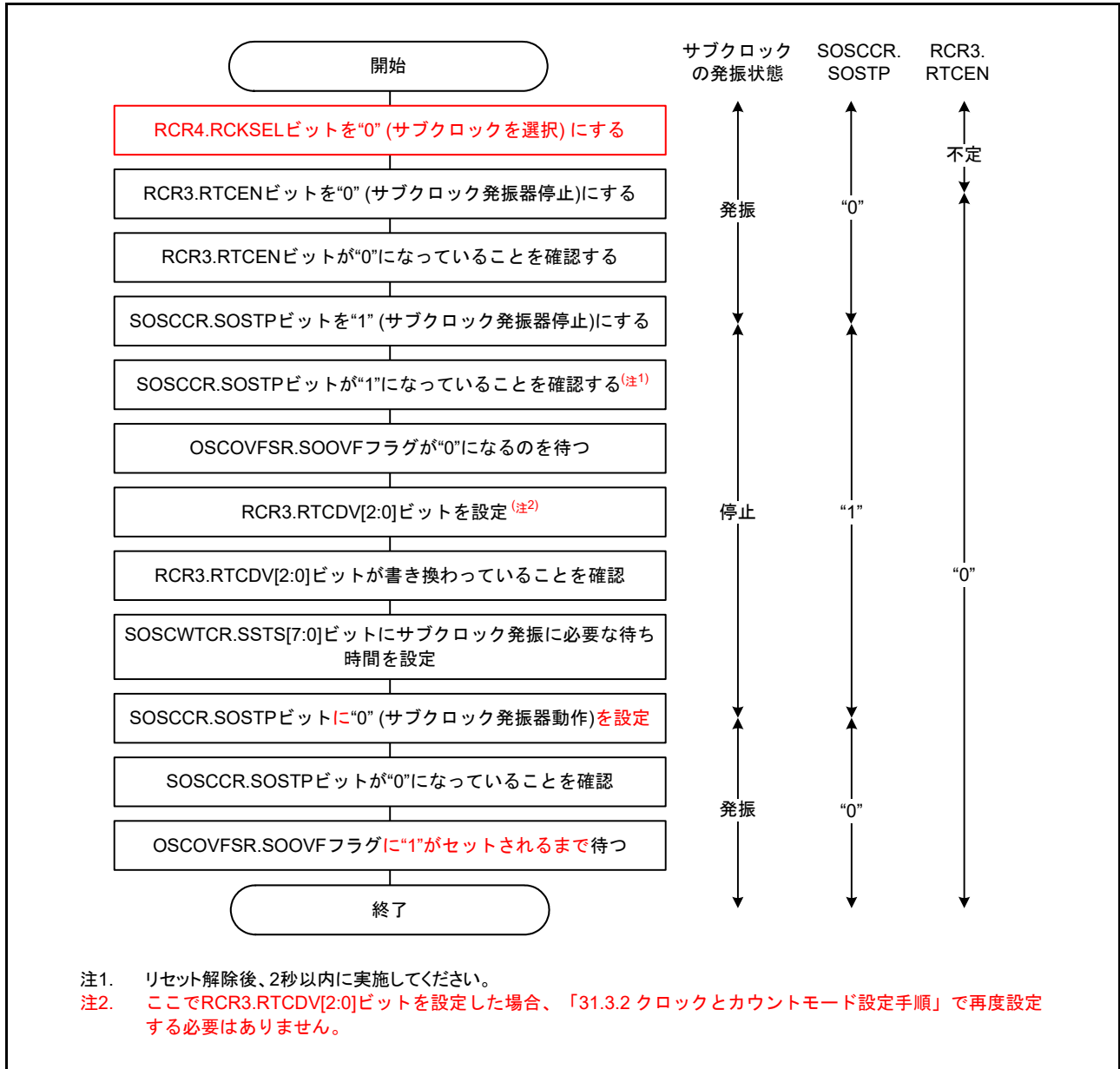


図 9.12 サブクロックをシステムクロックのみに使用する場合の初期化フローチャート例

【変更後】

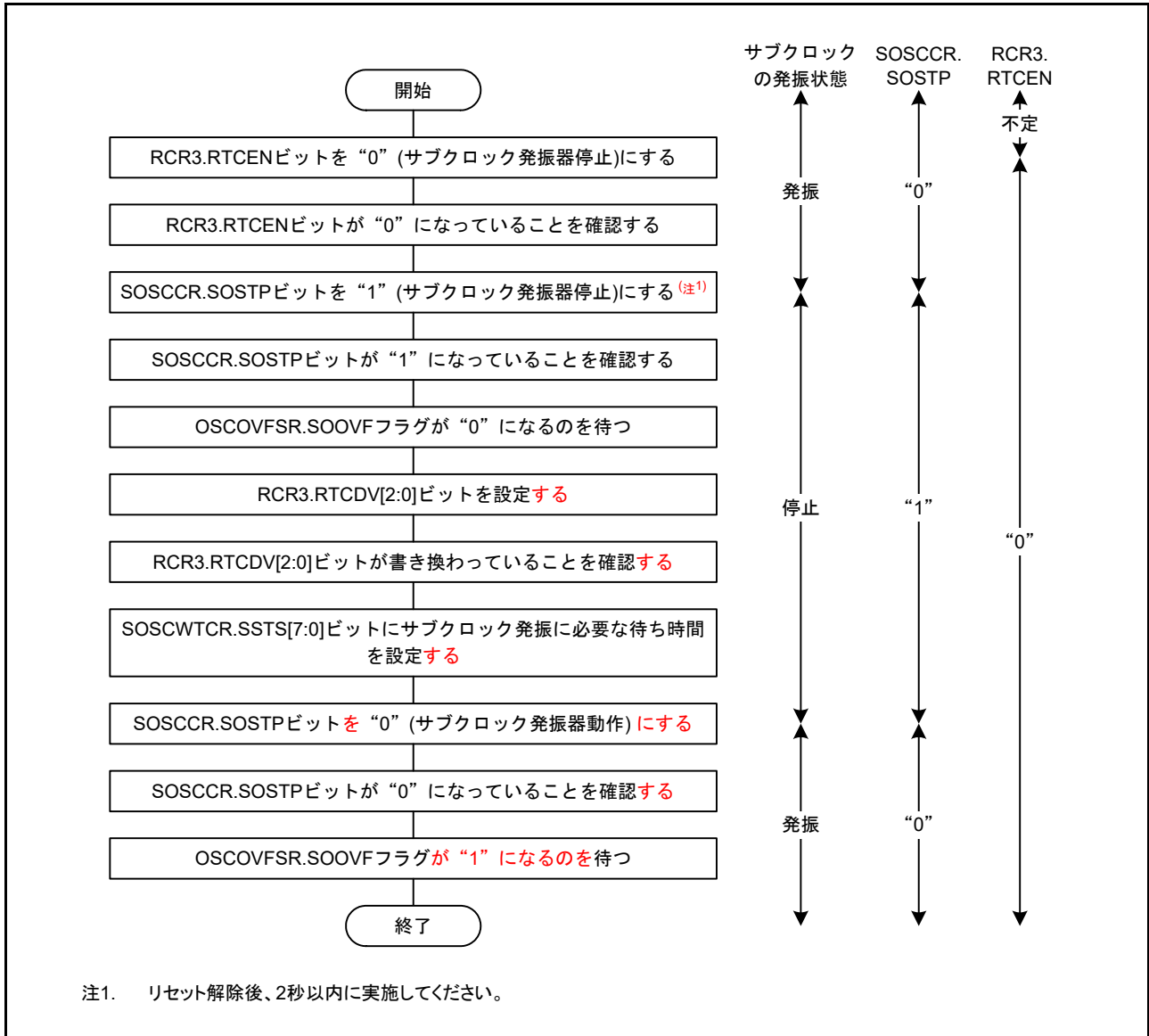


図 9.12 サブクロックを RTC のクロックソースに使用しない場合の初期化フローチャート例

•Page 334 of 3005

「図 9.13 サブクロックを使用しない場合のフローチャート例」において、ステップ 1 の RCR4.RCKSEL ビットの設定、ステップ 7 の SOSCCR2.SOSTP2 ビットの設定、および注 1 を削除いたします。

【変更前】

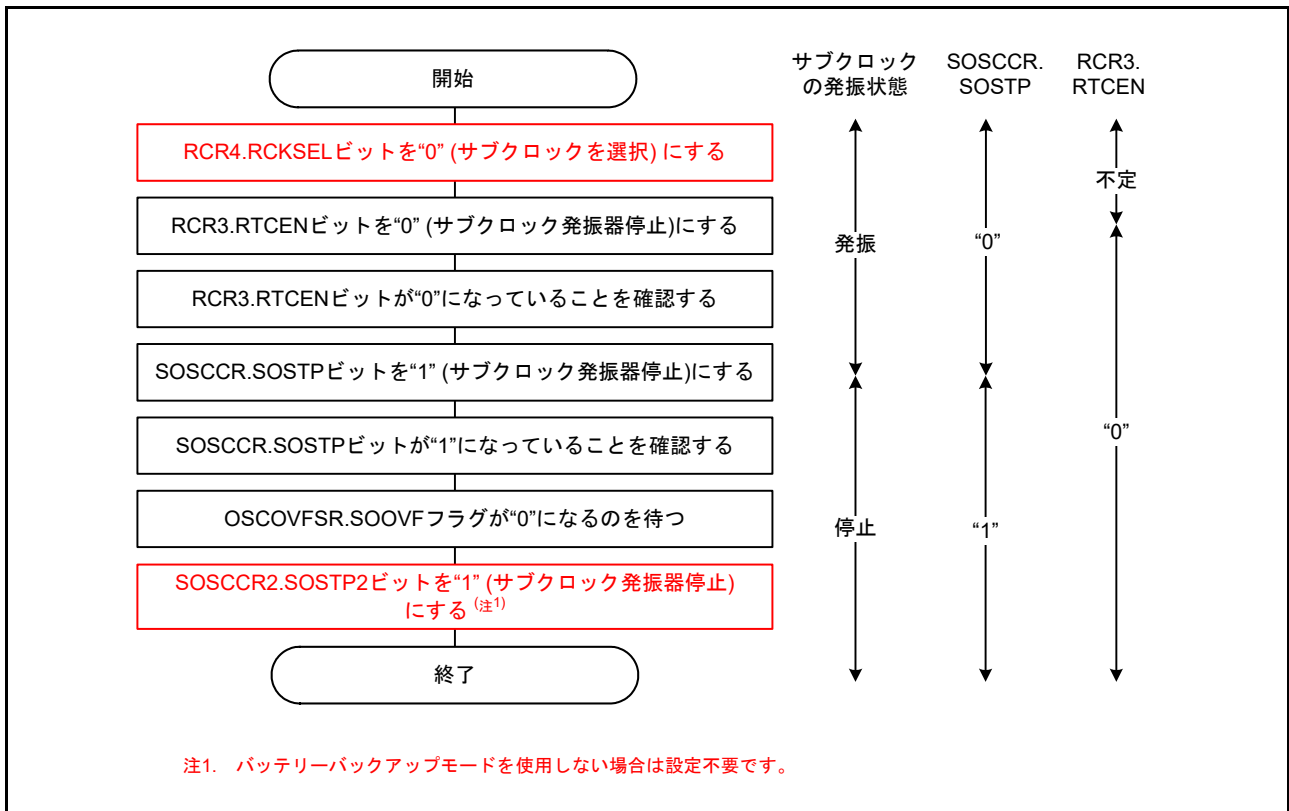


図 9.13 サブクロックを使用しない場合のフローチャート例

【変更後】

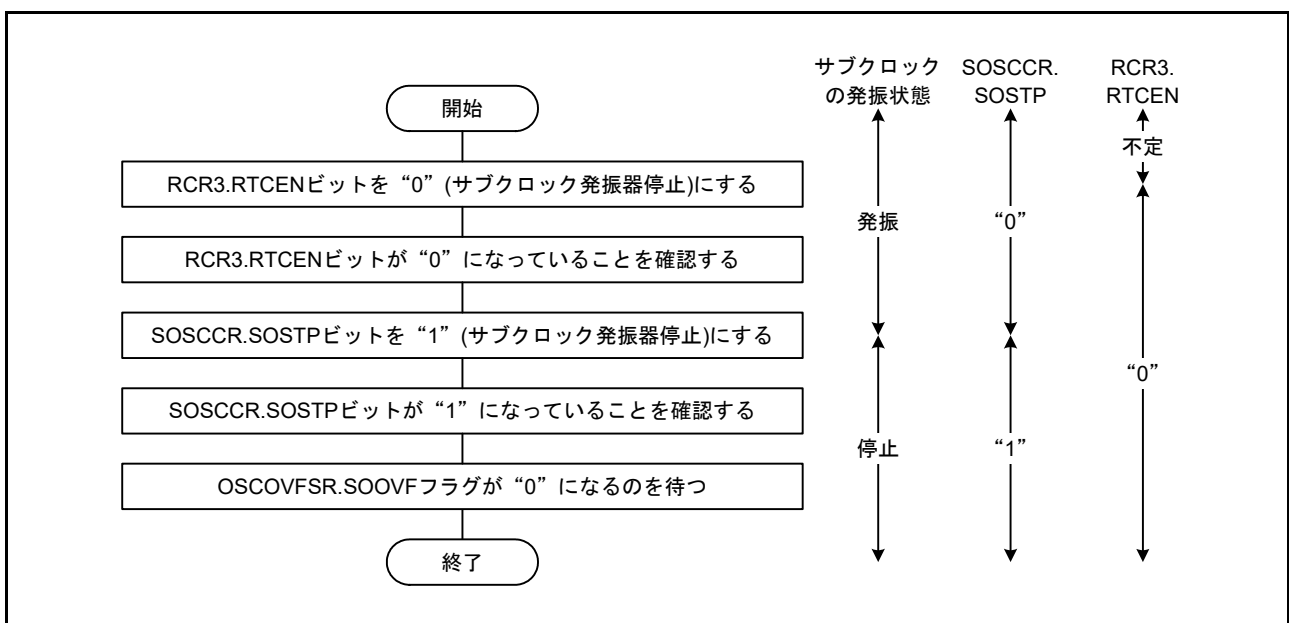


図 9.13 サブクロックを使用しない場合のフローチャート例

•Page 1499 of 3005

「32.3.2 クロックとカウントモード設定手順」において、「図 32.3 クロック設定手順」を以下のとおりクロック別に分割いたします。

【変更前】

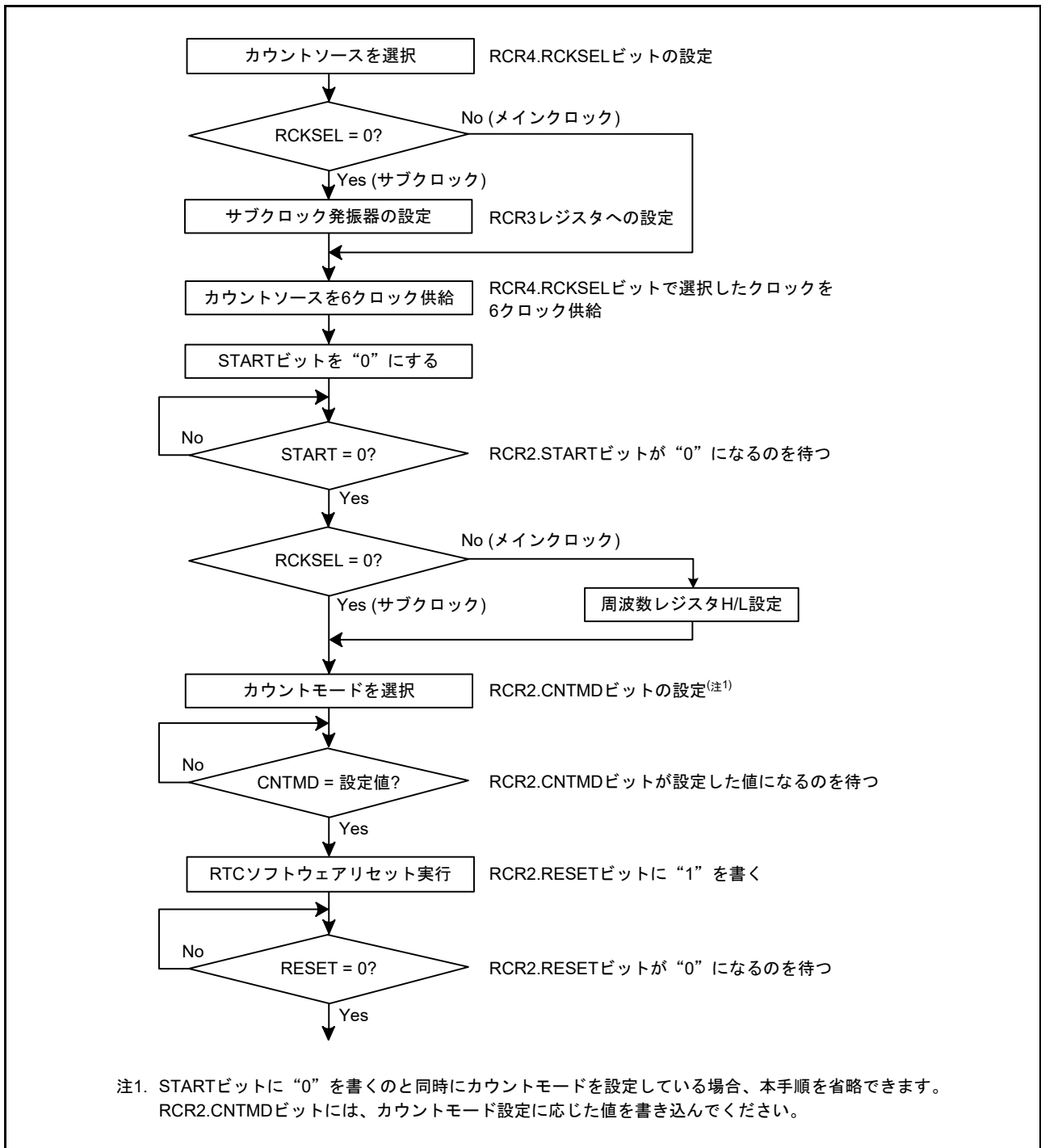


図 32.3 クロック設定手順

【変更後】

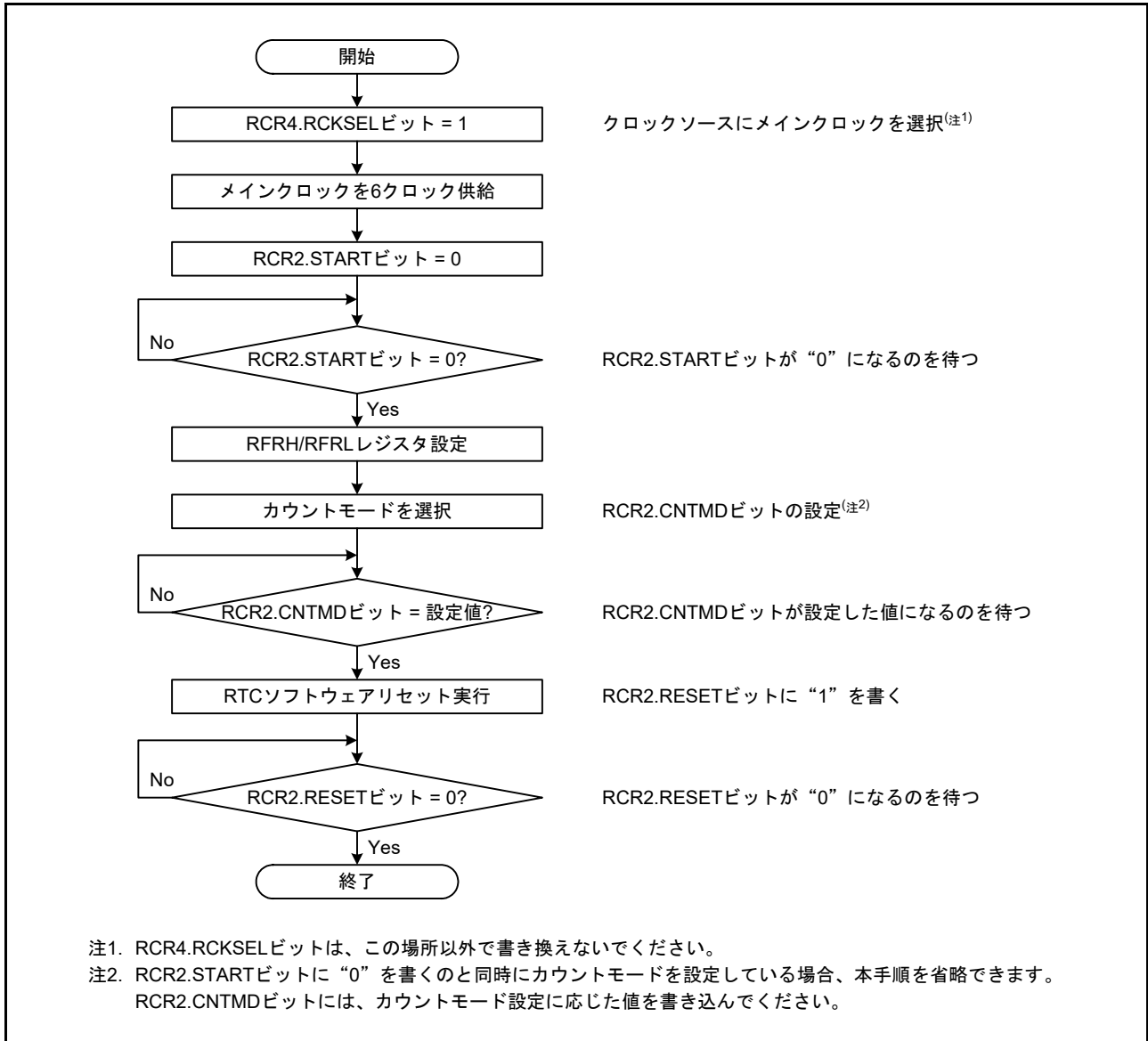
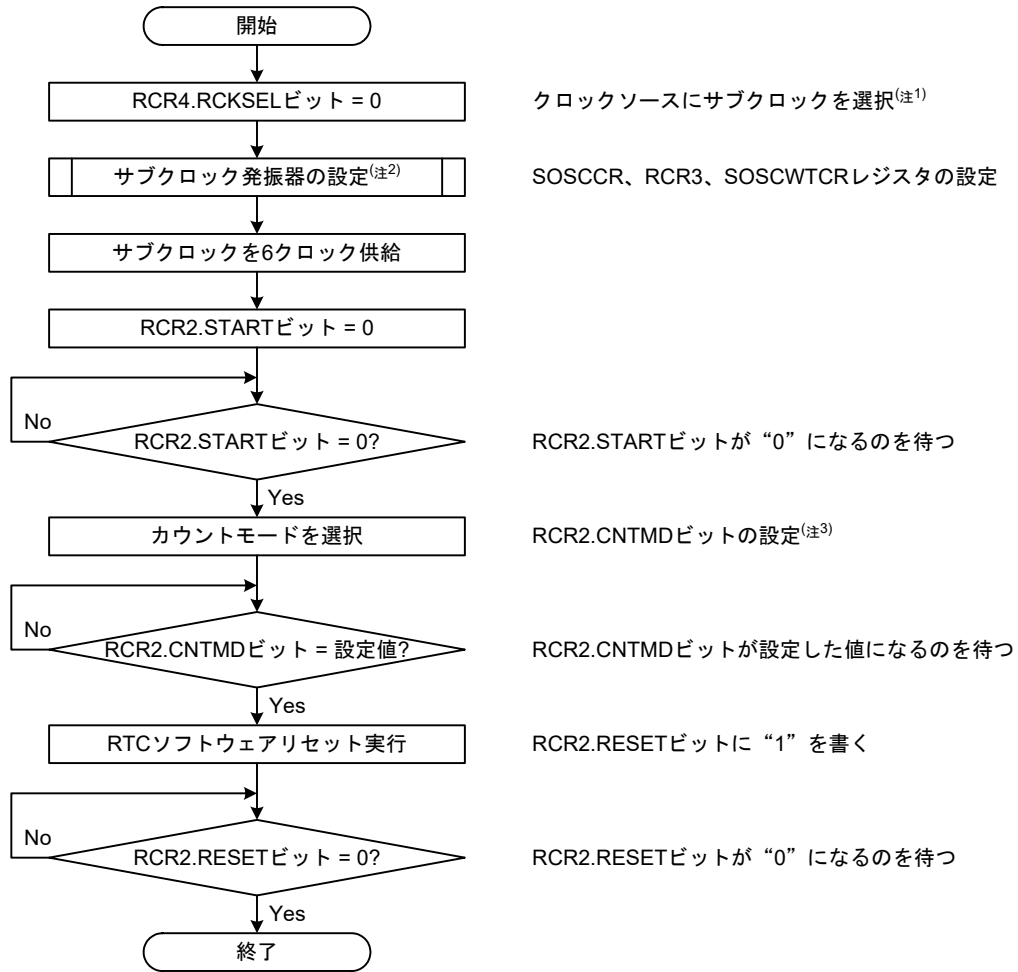


図 32.3 クロック、カウントモード設定手順 (メインクロック使用時)



注1. RCR4.RCKSELビットは、この場所以外で書き換えないでください。
 注2. サブクロック発振器の設定手順については「9. クロック発生回路」を参照してください。
 注3. RCR2.STARTビットに“0”を書くのと同時にカウントモードを設定している場合、本手順を省略できます。
 RCR2.CNTMDビットには、カウントモード設定に応じた値を書き込んでください。

図 32.4 クロック、カウントモード設定手順 (サブクロック使用時)

•Page 1513 of 3005

「32.6.7 リアルタイムクロックを使用しない場合の初期化手順」において、「図 32.14 初期化手順」を以下のとおりクロック別に分割いたします。また、割り込みステータスフラグをクリアするステップを追加しました。

【変更前】

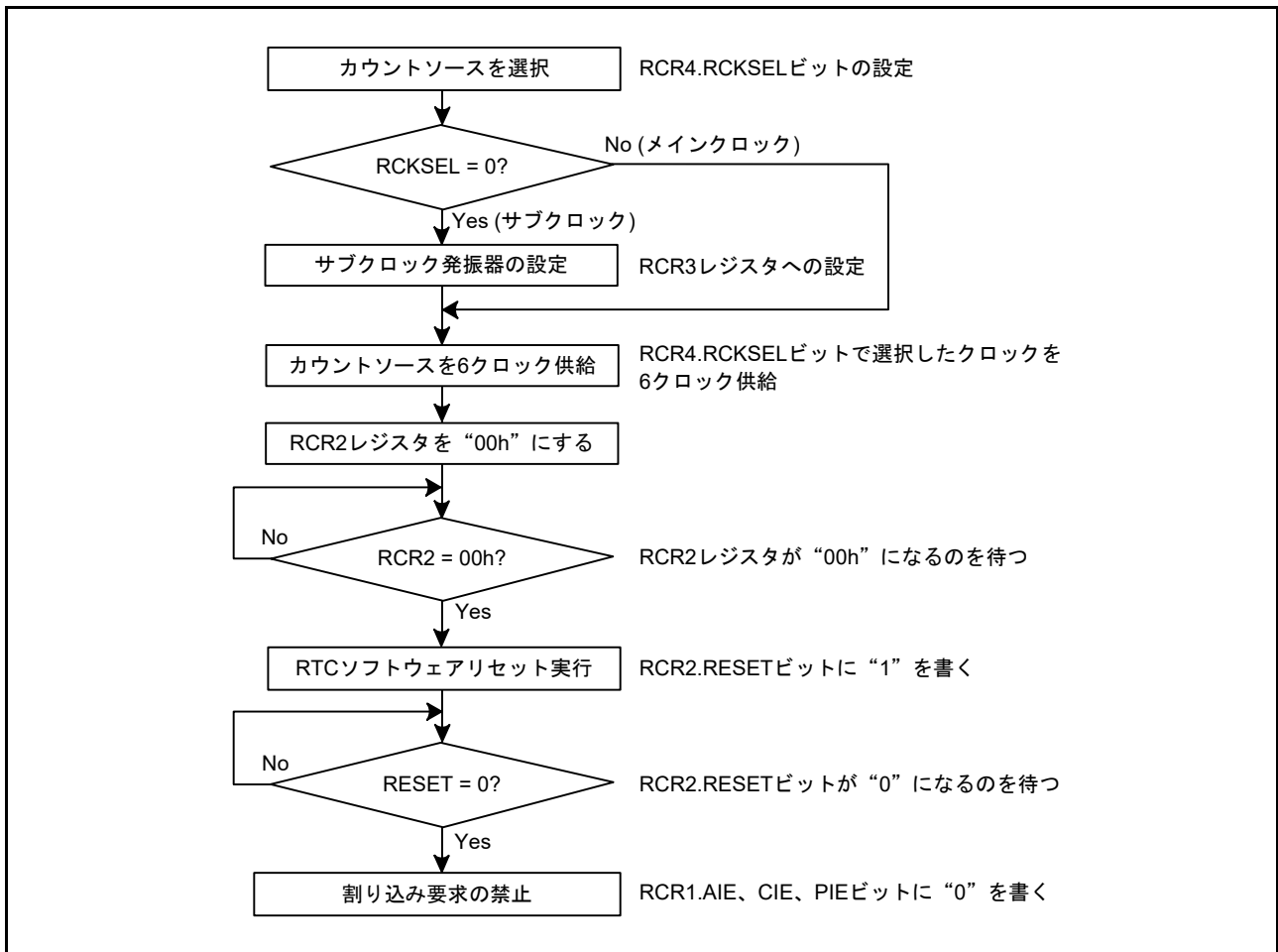


図 32.14 初期化手順

【変更後】

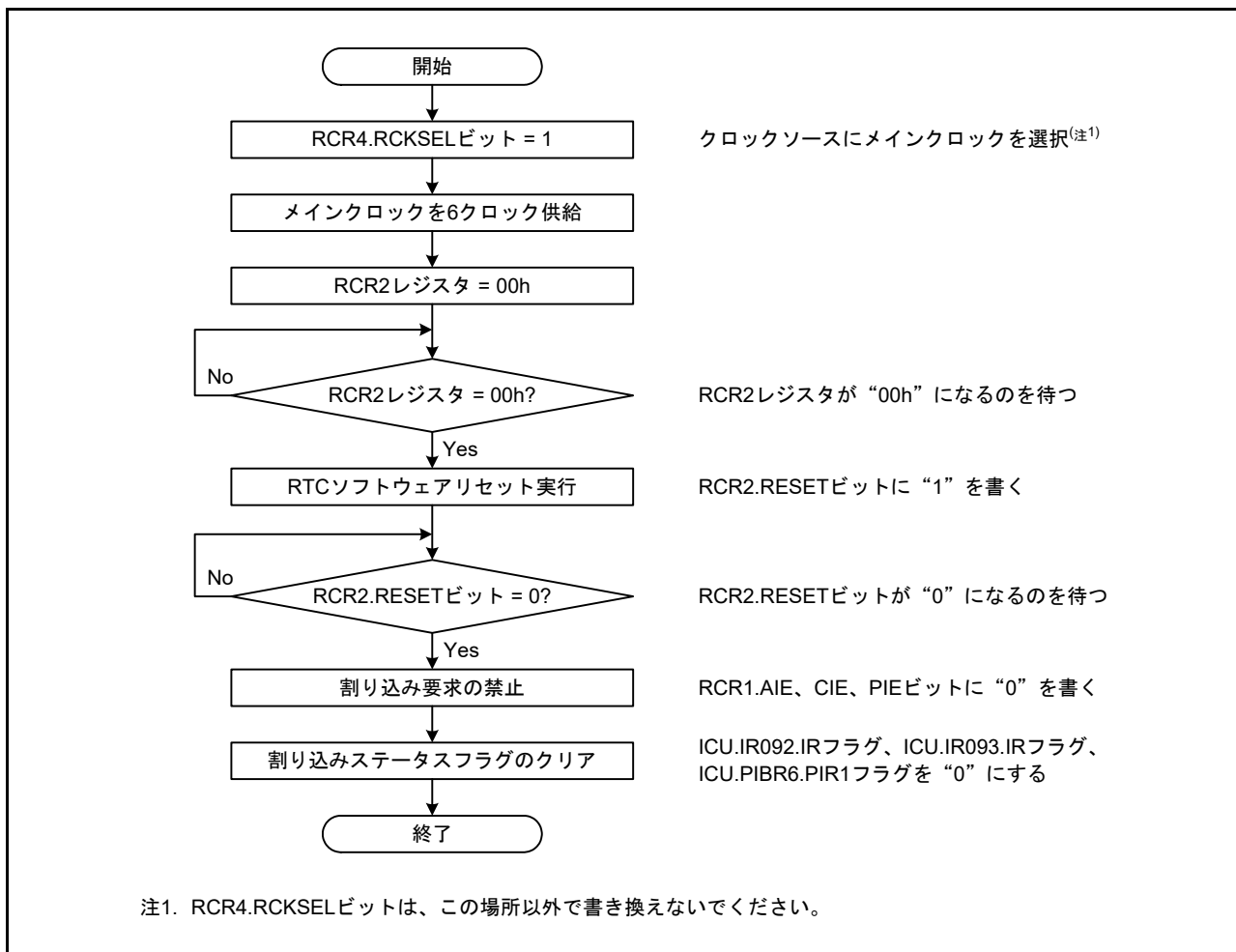


図 32.14 初期化手順 (メインクロック使用時)

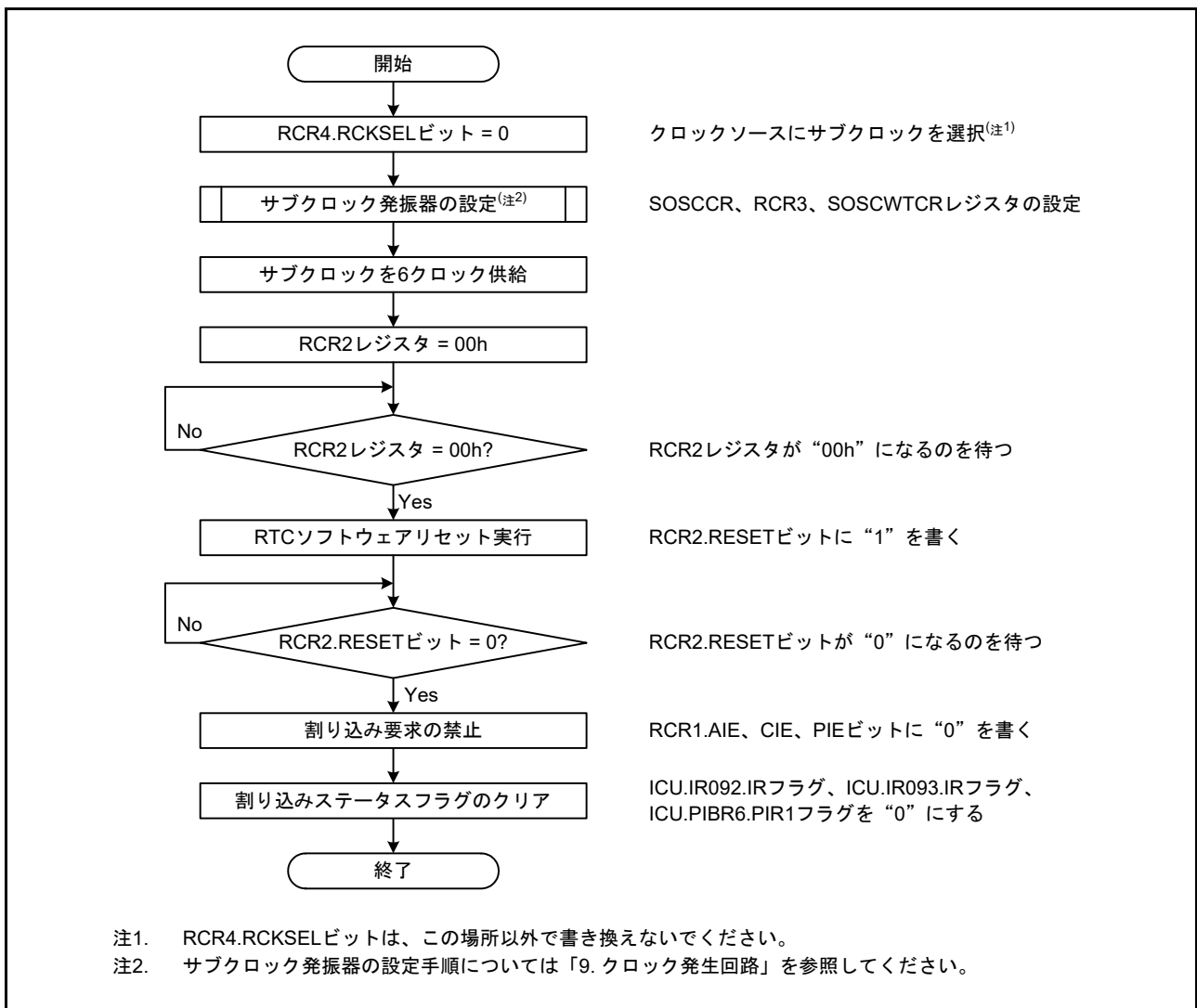


図 32.15 初期化手順 (サブクロック使用時)

【関連資料】

適用製品	マニュアル名称、資料番号	ページ番号	図番号
RX64M グループ	RX64M グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.20 (R01UH0377JJ0120)	Pages 332 to 334 of 3005	図 9.11 ~ 図 9.13
		Page 1499 of 3005	図 32.3
		Page 1513 of 3005	図 32.14
RX71M グループ	RX71M グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.20 (R01UH0493JJ0120)	Pages 336 to 338 of 3018	図 9.13 ~ 図 9.15
		Page 1505 of 3018	図 32.3
		Page 1519 of 3018	図 32.14

以上